伯牙と鍾子期｜漢文と故事成語

北海道教育委員会　令和 6 年度公立高等学校入学者選抜　国語

北海道教育委員会　二次利用条件

対象ページを抜粋し、出典表紙を追加。

https://www.koukou.hokkaido-c.ed.jp/gakuryokukensa/r06gakuryoku/r06nyuusi_kokugo.pdf

https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/SecondaryUse.html

三　次の文章を読んで、問いに答えなさい。（配点　15）

伯牙善く琴を鼓き、鍾子期善く聴く。伯牙琴を鼓き、志、高山に在り。①子期曰く、「善きかな、峩峩乎として泰山のごとし。」と。②志、流水に在り。子期曰く、「善きかな、洋洋兮として江河のごとし。」と。③伯牙念ずる所、子期必ず之を得たり。呂氏春秋に曰く、④鍾子期死し、伯牙琴を破り絃を絶ち、終身復た琴を鼓かず。以為えらく為に鼓くに足る者無し、と。

（注）泰山――中国の高い山の名前。　江河――中国の大きな川の名前。
呂氏春秋――中国の古い書物の名前。

（「蒙求」による）

問一　この文章に次の語句を補うとしたら、どこに入れるのが最も適当ですか。①～④から選びなさい。

伯牙琴を鼓き、

問二　――線「伯牙念ずる所、子期必ず之を得たり」とありますが、これは、どのようなことを述べていますか。最も適当なものを、**ア**～**エ**から選びなさい。

ア　伯牙が心の中で我慢していることに、鍾子期はいつも感心したということ。
イ　伯牙が心の中で祈ったことを、鍾子期はいつも実現させたということ。
ウ　伯牙が心の中で希望したものを、鍾子期はいつも手に入れたということ。
エ　伯牙が心の中で想像したことを、鍾子期はいつも悟ったということ。

問三　次は、ある生徒が、この文章のできごとから生まれた故事成語についてまとめたものです。これを読んで、(1)、(2)に答えなさい。

「断琴の交わり」 … とても親密な友情・交際のこと。

⇒ それほどまでに鍾子期のことを大切な存在として認めていた。

伯牙は、［　　］。

(1) 「断琴の交わり」の「断琴」と熟語の構成が同じものを、**ア**～**オ**から一つ選びなさい。

ア　植樹
イ　呼応
ウ　安穏
エ　予知
オ　官製

(2) 「断琴の交わり」が、とても親密な友情・交際を表すことになった由来について、［　　］に当てはまる表現を、二十字程度で書きなさい。